

一般社団法人長野県作業療法士会

第29回定期総会議案書

(令和6年度決算総会)



一般社団法人長野県作業療法士会

～新しいよろこびを共にみつけていきたい～

日時：令和7年6月29日（日） 10時

オンライン開催

一般社団法人 長野県作業療法士会

事務局：脳梗塞リハビリステーション長野

〒380-0921長野市大字栗田1568

〈TEL〉080-9991-7380 〈FAX〉026-217-1518

E-mail：jimukyoku@ot-nagano.org

一般社団法人長野県作業療法士会
第29回定期総会（令和6年度決算総会）

総会次第

- I. 開会
- II. 会長挨拶
- III. 定足数報告
- IV. 議 事

決議事項

第一号議案 令和6年度事業報告

第二号議案 令和6年度決算報告及び監査報告

第三号議案 その他

- I. 第41回長野県作業療法学会大会計画（案）
- II. 令和8年度名誉会員表彰について
- III. その他

報告事項

- I. 令和7年度事業計画
- II. 各部局活動計画
- III. 令和7年度収支予算書
- IV. その他
 1. 功労賞・永年会員表彰者の表彰について

- V. その他
- VI. 閉会

決議事項

第一号議案 令和6年度事業報告

I. 全般報告

1. はじめに

令和6年度、コロナ禍から以前のような県士会事業ができてきた年になりました。コロナ禍で学んだことを活かしつつ一昨年に続いてもう一段階上のステージに向かうことができたのではないかと思います。ひとえに会員の皆様のお力添え、助言などがあつたおかげと感謝いたします。

集合対面形式の会も多くなっていますが、併せてwebを利用していくことでより参加しやすい研修会等になっていったのではないかと考えています。また、県士会の組織を一部改編することで少しずつではありますが、各部局の負担軽減等に貢献することができるようになってきているのではないかと考えています。今後も少しずつではありますが、一歩ずつ着実にステップアップできる県士会活動を展開していきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

2. 重点課題への取り組み

1) 地域包括ケアシステム構築に向けた、作業療法士の資質の向上

協会主催の地域包括ケアシステム構築に向けた人材育成研修会や推進会議へ出席しました。
地域包括ケアシステム推進委員会を中心に研修会等を実施しました。

2) 集合対面型、WEBを併用した会議、研修システム構築による事業推進

対面形式の学術大会、会議を行いました。会議等でハイブリット開催を検討、実施しました。
現在利用中のネクプロだけでなく、より利用しやすいシステムを取り入れていくための検討をしました。

3) 作業療法の実践に基づく、県民への情報発信等

オンラインを利用し、市民公開講座、出前講座等情報発信を行いました。
集合対面形式の検討を行いました。

4) 行政及び医療・福祉・保健関連書記官との連携

WEB会議が中心ではありましたが、難病対策会議、長野県在宅医療推進連絡協議会、フレイル予防啓発資料作成会議への参加等、各種会議に参加しました。
3士会共同事業のための体制の検討をしました。

5) 県士会組織の安定に向けた各部局の事業体制の見直し

県士会の組織一部改編を行いました。
各部局の相談役として副会長を選任しました。

6) 一般社団法人日本作業療法士協会との連携による事業推進

協会開催の委員会、各種研修会等への参加、生涯教育制度の推進、臨床実習指導者講習会の開催等、協会との連携による事業の推進、実施しました。
協会員＝県士会員に向けて協会と情報共有を行いました。

3. 会員について

令和6年度新規入会数は 77名で、会員数は1353名となりました。休会者数は37名、施設数は 257施設、賛助会員数は5社と個人1名でした。

4. 事業全般報告

1) 作業療法を通じ県民への啓発と普及、保健・医療・福祉の増進に寄与するための事業

オンライン、対面開催による市民公開講座、出前講座、職場見学を実施しました
県士会HPを刷新しました。
らしくを発刊しました

2) 作業療法及び作業療法士の質の向上に資する事業

第39回長野県作業療法学術大会、第67回長野県作業療法士会研修会を集合形式にて開催しました。
各推進委員会による研修会を対面、WEBにて開催しました。

現職者共通研修、選択研修、MTDLP 研修、臨床実習指導者研修を開催しました。

3) 会員の相互福利に関する事業

新入会員歓迎研修会・歓迎交流会を対面形式にて開催し、新入会員 44 名の参加がありました。また、新入会員に対し記念品を贈呈し、研修資料を送付しました。

その他、福利部報の発行、求人求職に関しては 8 件、福祉用具相談については 1 件の相談に対応しました。

4) 作業療法に関する調査・研究等の事業

調査部から調査委員会にし、身近な調査を行えるようにしました。

5) 作業療法を通して内外関係団体との保健、医療及び福祉の支援、増進に資する事業

関係各種団体主催の会議出席および事業協力、他団体からの後援依頼への対応を行いました。

6) その他本会の目的を達成するために必要な事業

理事会等会務運営に関する各種会議の実施、資料作成、法人管理運営、士会報発行、県士会ホームページ刷新、検討を行いました。また、約 1,360 名の会員情報管理、財務管理を合わせて実施しました。士会組織図の見直しを検討しました。

II. 各部署報告

1. 作業療法を通して県民への啓発と普及、保健・医療・福祉の増進に寄与するための事業

【広報部】

・作業療法啓発活動

1) 高校生を対象とした作業療法の職業説明・相談会

日時：令和 6 年 5 月 12 日（日）・26 日（日） 9：00～12：00

方法：WEB 開催

参加者：9 名

2) 高校生の職業体験見学会

日時：令和 6 年 7 月 20 日～8 月 25 日

方法：対面での施設見学

参加者：33 名

3) 高校生を対象とした職場体験・見学会

日時：令和 6 年 10 月 5 日（日）9：30～12：00、11 月 17 日（日）19：00～21：00

方法：WEB 開催

参加者：10 名

4) SNS の活用の開始

SNS の運用に関する規定を作成し、運用を開始

<ホームページ運営委員会>

1) 県士会ホームページの管理方法の変更

- (1) サーバー・サイトの管理と定期更新（業者委託）
- (2) スマートフォン閲覧を重視した WEB サイトの構築（業者委託）
- (3) 現ドメインの管理（業者委託）
- (4) サイトを利用した、県士会員やその他の OT への情報発信
- (5) サイトを利用した、一般県民に対する OT と県士会の活動宣伝

2) ホームページ運営委員会の業務を広報部員へ移行、業者委託し、ホームページ運営委員会を解散

【事業部】

1) 市民公開講座 「作業療法士と考える暮らしの今」というテーマにて 3 講座を開催

日時：令和 6 年 11 月 17 日（日） 10 時～12 時

会場：信州大学松本キャンパス 地域保健推進センター他

スタッフ：講師 3 名、実行委員 9 名で運営

【講座 1】：らくらく生活講座 ～楽に楽しく暮らしてフレイル・認知症を予防しよう～

講師：務台均（信州大学）

参加者：25 名

【講座2】：発達が気になる子どもたちへの支援 ～「感覚統合」の視点から理解してみよう～

講師：岡本武巳（信濃医療福祉センター）

参加者：35名

【講座3】：子どもとの向き合い方 ～行動の見方をポジティブ変換～

講師：三ツ井直美（竹重病院）

参加者：15名

2) 出前講座の開催

相手施設の希望に添えるように、オンライン開催と対面開催の2通りで実施した。20人の講師により3領域10のテーマにて講座を予定したが、応募のなかった講座や、日程調整が合わず見送りとなった講座もあった。18講座を実施。

【高齢者・介護・健康領域】

① 認知症

講師：尾崎 英美（富士見高原病院）

令和6年12月3日 「デイサービスさくら」 オンライン開催で実施

② 脳卒中・高次脳機能

開催せず

③ 心臓病・心不全

講師：山口 智也（安曇野赤十字病院）

令和7年1月15日 「池田町健康福祉課包括支援センター」 対面開催で実施

④ 高齢者レクリエーション

講師：山口 孝子（城西病院）

令和6年12月12日 「つどい場福寿庵」 対面開催で実施

令和7年1月17日 「こまくさ野村」 対面開催で実施

⑤ 社会参加や生活行為からみた介護予防

開催せず

⑥ 介護技術研修

講師：村井 貴（北アルプス医療センターあづみ病院）

令和6年12月10日 「宅幼老所ひなたぼっこ」 対面開催で実施

令和7年1月28日 「大町市デイサービスセンターこすもす」 対面開催で実施

講師：中村 亮太（新生病院）

令和7年1月23日 「特別養護老人ホーム富竹の里」 対面開催で実施

【こども・発達支援領域】

⑦ 発達の気になる子への支援（幼児期）

講師：伴 純一（療育センターらいふ）

令和6年12月16日 「障がい児通所支援事業さわやか」 対面開催で実施

令和7年1月9日 「吉田ひまわり保育園」 対面開催で実施

講師：目須田 知果（にじいろキッズらいふ）

令和7年1月28日 「長野ひまわり幼稚園」 対面開催で実施

令和7年2月15日 「社会福祉法人長秀会 聖愛保育園」 対面開催で実施

⑧ 発達の気になる子への支援（学童期～思春期）

講師：近藤 優樹（長野保健医療大学）

令和6年12月24日 「障がい児サポートセンター ピーす」 オンライン開催で実施

講師：北村 健司（竹重病院）

令和7年1月21日 「スマイルひろば匠 墨坂店」 オンライン開催で実施

講師：荻上 健治（竹重病院）

令和7年2月12日 「インフィニティ」 対面開催で実施

講師：松下 雅子（長野保健医療大学）

令和7年2月15日 「SAKU おむすびの会」 対面開催で実施

⑨ 自己表現（らしく）の支援

講師：明田 繁（信濃医療福祉センター）

令和7年1月25日 「ながと保育園」 対面開催で実施

令和7年1月28日 「大町市しらかば保育園」 対面開催で実施

【精神障害領域】

⑩ 大人の発達障害

講師：中野 未来（信州大学医学部附属病院）

令和6年12月23日 「認定こども園松川北保育園」オンライン開催で実施

3) 第21回ながのハートフルフェスタ（ながのこども療育用具・福祉機器展）への出展

日時：令和6年11月16日（土） 10時～15時

場所：松本市 キッセイ文化ホール

作業療法ブースにて、パステル象嵌の体験会、作業療法の広報を実施。

20名の方が作業療法ブースにて作品を制作した。

4) 人材バンク事業の運営

QRコード等にて簡単に登録、更新できるシステムを作成した。県士会案内文書、県士会HPにて案内を実施した。

登録は18名であり、運用に至らなかった。来年度以降、必要性も含めて検討していく。

2. 作業療法及び作業療法士の質の向上に資する事業

【学術研修部】

1) 第39回、第40回長野県作業療法学会、第67回長野県作業療法士会研修会の企画・運営への協力・助言

(1) 第39回長野県作業療法学会

学会会長：小林 勇矢（相澤病院）

期 日：令和6年6月23日（日）

会 場：キッセイ文化ホール（松本市）

テーマ：「開かれた空間を創造しよう」

市民公開講演：本家寿洋氏（北海道医療大学）

“生きていくための最強の概念は楽しさである～18の楽しさを感じてみませんか？～”

内 容：市民公開講演、口述発表（10題）、ポスター発表（10題）、福祉機器展示、書籍販売

参加者：290名（うち一般参加26名）

(2) 第40回長野県作業療法学会

準備のための打ち合わせ、企画・運営への協力・助言

(3) 第67回長野県作業療法士会研修会の開催

第67回長野県作業療法士研修会

研修会長：関 美里（岡谷市民病院）

期 日：令和6年12月9日（日）

会 場：ネクプロWEBセミナー+ZOOM アーカイブ配信

テーマ：「自身のメンタルヘルスを考える」

講 師：長野産業保健総合支援センター 産業保健相談員 高橋 知也氏

参加者：47名（内、非会員：1名）

<学術誌編集委員会>

1) 長野県作業療法士会学術誌第41巻の編集・発行

2) メディカルオンライン・医中誌への学術誌第41巻登録

<認知症リハビリテーション委員会>

1) 認知症リハビリテーション推進活動

令和6年度認知症リハビリテーション推進委員会研修会

期 日：令和7年2月15日（土）

会 場：対面とオンラインのハイブリット開催

テーマ：「認知症のある方と作業療法士の向き合い方」

内容：講義① 認知症の人と家族が作業療法士に期待する事

講師：認知症の人と家族の会 長野県支部世話人 鎌田晴之氏

講義② 認知症のある患者さんへの向き合い方
講師；倉田病院 作業療法士 川村吉徳氏

参加者：60名

2) 認知症関連の情報収集

(1) 若年性認知症本人家族支援プログラム

本人ミーティング長野：2回（傳田、半田）

松本本人ミーティング：11回（石原、青木、大塚、今川、興、堤、百瀬）

上田本人ミーティング：3回（石原、森川）

飯田市本人ミーティング：3回（原）

伊那市本人ミーティング：1回（岡村）

3) 認知症啓発事業

(1) 上田市アルツハイマーデーイベント

期 日：令和6年9月25日（水）

会 場：サントミュージゼ

主 催：上田市

内 容：県士会ブースとして参加。靴下ちょこん作業体験と認知症関連福祉機器の展示、パンフレット配布

(2) 箕輪町アルツハイマーデーイベント『箕輪町認知症フォーラム2024』

期 日；令和6年9月14日（土）

会 場：箕輪町文化センター

主 催：箕輪町

内 容：県士会ブースとして参加。活動案内、認知症と作業療法士関連のパンフレット配布

(3) 令和6年度アルツハイマーデー企画 「信州オレンジサミット 2024 IN 松本」

期 日：令和6年9月28日（土）

会 場：イオンモール松本 風庭2階 イオンホール

主 催：松本市、認知症の人と家族の会長野県支部、（一社）長野県作業療法士会

内 容：（午前）本人ミーティング（午後）講演、高校生企画、フルート演奏、座談会

県士会としては主に高校生企画を年間通して実施

高校生への認知症関連レクチャー（3回）、当事者との交流会（2回）、朗読劇脚本への協力

参加者数：100名強

<訪問リハビリテーション委員会>

1) 日本作業療法士協会と連携しての訪問リハビリテーションに関する情報収集

(1) 第15回訪問リハビリテーション地域リーダー会議

主催：公益社団法人 日本理学療法士協会・一般社団法人 日本作業療法士協会・一般社団法人 日本言語聴覚士協会

期日：令和6年8月24日 WEB開催

2) 信州訪問リハビリテーションネットワークへの協力

(1) 第15回長野県訪問リハビリテーション実務者研修会

期日：令和7年1月18日（対面）

会場：JA長野県ビル 12階 B会議室

参加数：計69名（PT42名 OT22名 ST5名）

(2) 世話会 3回（対面1回、WEB会議2回）

(3) 三役会 2回（対面1回、WEB会議1回）

(4) 各地区ブロック世話人会 10回（対面1回、WEB会議9回）

(5) 各地区ブロック情報交換会・研修会 2回（対面1回、WEB会議1回）

(6) 県内訪問リハビリテーション実態調査

3) 訪問リハビリテーション関連の相談事業

<精神科リハビリテーション委員会>

- 1) 研修会名：第3回精神科リハビリテーション委員会研修会
日時：令和7年1月25日（土）14:00～16:00
講師：福島県立医科大学保健科学部作業療法学科 教授 倉澤 茂樹 先生
テーマ：児童・思春期の地域における作業療法支援
参加人数：112名（当日・後日配信）
形式：対面＋後日オンデマンド（後日配信1ヵ月間）
- 2) 認知症に関する調査書作成

<発達系リハビリテーション委員会>

- 1) 発達領域の作業療法に関する研修会の実施
 - (1) 研修テーマ：機能低下が予測される児・者に対するライフステージに合わせた支援
～入所支援・地域支援の視点から～
開催日：令和6年9月29日（日）9:30～12:00
開催方式：オンライン開催（ウェブセミナー）
参加者数：25名（作業療法士，作業療法学生）
講師／講義内容：明田繁氏（信濃医療福祉センター）／「共事者として『見通す・探る・創る』
宮原直也氏（鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 訪問リハビリ 三才山サテライト）
／「楽しみと希望をもつての在宅生活」
 - (2) 研修テーマ：障害児通所支援施設の役割～放課後等デイサービスを中心とした支援～
開催日：令和7年1月18日（土）13:30～16:30
会場：長野保健医療大学
参加者数：当日参加27名（作業療法士，理学療法士，一般，作業療法学生），アーカイブ視聴申し込み者30名
講師：酒井康年氏（日本作業療法士協会理事・うめだあけぼの学園学園長）
- 2) OT協会制度対策部との連携及び情報交換会への参加
 - (1) 教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会1回目
期日：令和6年9月21日（土）13:00～16:30
内容：話題提供（京都府士会，香川県士会），グループディスカッション・情報交換会
参加者：委員3名
 - (2) 教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会2回目
期日：令和7年1月21日（火）20:00～21:30
内容：協会理事による講演「特別支援教育に関する最近の動向とOTの参画状況について」，
「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会 基礎編・実践編」についての説明
参加者：委員6名
- 3) 活動実施のための体制構築
 - (1) 部員の増員
 - (2) 委員会の開催
 - (3) 次年度事業計画立案

【教育部】

- 1) 臨床実習指導者講習会
 - (1) 期日：令和6年9月21日（土）、9月22日（日）
開催方法：Zoomでの開催
参加者：62名
 - (2) 期日：令和7年2月15日（土）、2月16日（日）
開催方法：Zoomでの開催
参加者：21名

2) 現職者共通研修 I

期日：令和6年9月1日（日）

開催方法：Zoomでの開催

参加者：57名

3) 現職者共通研修 II

期日：令和6年10月27日（日）

開催方法：Zoomでの開催

参加者：51名

4) 現職者選択研修 身体障害領域

期日：令和6年11月17日（日）

開催方法：Zoomでの開催

参加者：44名

5) 現職者共通研修 事例検討・事例報告

期日：令和6年12月15日（日）

開催方法：Zoomでの開催

参加者：31名

6) 生活行為向上マネジメント研修

(1) 士会員への生活行為向上マネジメント啓発活動

(2) 生活行為向上マネジメント基礎研修会

ア) 期日：令和6年10月19日（土）

開催方法：Zoomでの開催

参加者：32名

イ) 期日：令和7年1月18日（土）

開催方法：Zoomでの開催

参加者：6名

(3) 生活行為向上マネジメント事例検討会

期日：令和7年2月22日（土）

開催方法：Zoomでの開催

参加者：9名

(4) 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会

期日：令和6年12月14日（土）

開催方法：Zoomでの開催

参加者：6名

(5) 生活行為向上マネジメント出張事例検討会

(6) 生活行為向上マネジメント関連の情報収集

(7) 日本作業療法士協会との連携による情報収集と会員への広報・MTDLP 全国推進会議への参加

(8) その他生活行為向上マネジメント関連に関することへの参画

7) 他団体 SIG 登録申請についての対応と活動に関する再確認

(1) 新規登録申請団体対応（2024年度は1団体の新規登録）

8) その他

(1) 生涯教育制度に沿った事業内容の確認及び実施と会員への周知広報、及び名簿の管理

(2) OT 協会教育部生涯教育制度推進について、県士会内での検討及び協力、広報

(3) 教育部内編成・役割担当の検討

(4) 士会員からの相談への対応

(5) 生涯教育受講登録システムへの登録

(6) 基礎ポイント、県士会裁量ポイントの付与および登録

【地区部】

- 1) 支部内の関連団体との情報交換
- 2) 支部内の情報収集と発信
 - (1) 新入・転入出会員の調査
 - (2) 各支部連絡網の作成・管理
 - (3) 理事会・会員からの情報伝達および地区内での検討及び協力、広報
 - (4) 支部 PT・OT・ST 連絡会、学習会の企画開催協力
 - (5) 県士会事業への協力、調整
 - (6) 介護認定審査会委員等の選出
 - (7) 学術大会長・研修会長の選任、依頼業務

<北信地区>

PT・OT・ST 交流会

令和6年度 PT・OT・ST 交流会について中止

<東信地区>

東信地区研修会

- 1.期日：令和7年3月27日（木）18時から19時
- 2.方法：ZOOMを使用したオンライン研修
- 3.研修内容：「モンゴルでの活動～JICA 海外協力隊 作業療法士隊員として～」
- 4.講師：滝沢涼氏 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院 作業療法士・青年海外協力隊員
- 5.参加費：無料
- 6.参加人数：10名

<中信地区>

ア) 支部会議の zoom 開催×2回（令和6年5月8日、令和6年7月26日）

イ) 松本市地域包括主催の個別ケア会議への参加（中信支部地区部員3名）

ウ) 令和6年度中信地区研修会

期日：令和6年10月12日（土）

方法：対面での開催

会場：信州大学医学部保健学科211 講義室

内容：「高齢心不全患者の病態把握と多職種リハビリテーション」

講師：山崎佐枝子 医師 まつもと医療センター 循環器内科医長

山本周平 認定理学療法士 信州大学医学部附属病院 副療法士長

大塚りさ 認定作業療法士 信州大学医学部保健学科 助教

参加者：30名

エ) 中信地区 PT・OT・ST 交流会

期日：令和6年11月30日（土）

方法：対面での開催

会場：松本市

参加者：理学療法士8名、作業療法士2名、言語聴覚士1名 計11名

主幹：長野県理学療法士会中信ブロック局（令和7年度は当会中信支部が主幹）

<南信地区>

（諏訪地区）

ア) PT・OT・ST 連絡会.

期日：令和6年11月23日（土）開催

会場：諏訪中央病院 講堂.

内容：医療・介護・障害福祉の報酬改定内容情報交換PT・OT・ST 連絡会役員交代など.

イ) PTOTST 懇話会：日時：令和6年11月23日（土）会場：諏訪中央病院 講堂.内容「あらたに取り組むリハビリテーション」

〈上伊那地区〉

ア) 「今後の上伊那地区PT・OT・ST交流について」のアンケート調査を実施

期日:令和6年10~11月

〈下伊那地区〉

ア) 飯伊PTOTST連絡協議会 「災害支援~この地域で私たちに何が出来るか??~」令和6年度 総会 研修会

期日:令和6年6月29日 会場:飯田文化会館 2階会議室

イ) 飯伊PTOTST連絡協議会「人生の最期までおいしく食べ続けられるための包括的支援と備え」講演会と実技

期日:令和7年3月15日 会場:講演会 飯田市勤労者福祉センター

実技 飯田病院 講堂

〈地域包括ケアシステム推進委員会〉

1. 日本作業療法士協会主催研修会、Bブロック会議（関東甲信越）への参加

1) 第1回地域事業支援会議

日時:令和6年7月20日

会場:オンライン (ZOOM)

参加者:小淵

内容:令和6年度事業計画の概要、市町村担当者配置事業、士会マネジメント事業について

2) 第1回Bブロック会議

日時:令和6年8月20日

会場:オンライン (ZOOM)

参加者:小淵、務台、山田

内容:市町村担当者配置事業のモニタリング表に関する質問など

3) 第2回地域事業支援会議

日時:令和6年10月5・6日

会場:オンライン (ZOOM)

参加者:小淵、赤羽

内容:地域で活躍できる作業療法士を育成するための研修システムの構築など

4) 第2回Bブロック会議

日時:令和6年11月12日

会場:オンライン (ZOOM)

参加者:小淵

内容:地域共生社会に向けた士会内の連携と協業など

5) 第3回地域事業支援会議

日時:令和7年3月10日

会場:オンライン (ZOOM)

参加者:小淵、務台

内容:日本作業療法士協会の現状や2025年度重点活動項目について

6) 第3回Bブロック会議

日時:令和6年11月12日

会場:オンライン (ZOOM)

参加者:小淵

内容:地域に関わる人材確保の方法や工夫、市町村担当者の役割の共有など

7) 地域事業支援会議ニュースレターの発行

年3回分の地域事業支援会議の内容要約をニュースレターとして県士会員に配布

2. 長野県理学療法士会、長野県健康福祉部介護支援課、委員会内との連携

1) 第1回長野県理学療法士会地域包括ケアシステム推進班との合同会議

日時:令和6年9月24日

会場:オンライン (ZOOM)

参加者:小淵、古川、山田、高野、小林郁、大月

内容:理学療法士会との交流、現状把握、協業を模索

2) 令和6年度長野県健康福祉部介護支援課主催 介護予防等推進研修会

日時：令和6年10月18日

会場：オンライン (ZOOM)

参加者：小淵、古川

内容：認知症予防の地域展開、病院と町の介護予防事業の取組、リハ職を含む交流会など

3) 第1回地域包括ケアシステム推進委員会運営会議①

日時：令和6年10月24日

会場：オンライン (ZOOM)

参加者：小淵、山田、高野、務台、飯田、阿久澤、丸山、大月、中村、赤羽、山岸、小林和

内容：地域包括ケアシステム推進委員会の方針決定、2025年度の事業計画・予算案作成

4) 第1回地域包括ケアシステム推進委員会運営会議②

日時：令和6年10月25日

会場：オンライン (ZOOM)

参加者：小淵、高野、徳竹、三村、坂口、小林郁、古川

内容：地域包括ケアシステム推進委員会の方針決定、2025年度の事業計画・予算案作成

5) 長野県理学療法士会主催地域ケア会議推進リーダー導入研修会の視察

日時：令和6年11月2日

会場：オンライン (ZOOM)

参加者：小淵

内容：地域ケア会議とは、地域ケア会議に求められる理学療法士の役割など

6) 長野県理学療法士会主催介護予防推進リーダー導入研修会の視察

日時：令和6年11月3日

会場：オンライン (ZOOM)

参加者：務台、中村

内容：総合事業、地域づくりによる介護予防事業、地域リハ活動支援事業について

3. 地域包括ケアシステム推進委員会主催研修会

1) 第1回地域包括ケアシステム推進委員会主催研修会

日時：令和6年11月29日(金) 19:00~20:30

会場：オンライン (ZOOM)

講師：小淵浩平(長野松代総合病院) 参加者：92名

内容：長野県における地域支援事業に作業療法士はどのように関わっていけばよいか?

2) 第2回地域包括ケアシステム推進委員会主催研修会

日時：令和7年2月2日(日) AM7:00~8:30

会場：オンライン (ZOOM)

講師：中村亮太(新生病院)、飯田安彦(ヒューマンステーション安)、有賀俊輔(箕輪町地域包括支援センター) 参加者：64名

内容：長野県内の地域支援事業に関わる作業療法士を知ろう①

4. 塩尻市フレイル予防の学校「フレスク」への協力

1) 塩尻市フレイル予防の学校「フレスク」に向けた打ち合わせ①

日時：令和7年1月16日

会場：オンライン (ZOOM)

参加者：小淵、務台、三村、山田、丸山(ロングライフ塩尻)

内容：塩尻市の新たな健康関連の教室の講師依頼に委員会として伴走するために

2) 塩尻市フレイル予防の学校「フレスク」に向けた打ち合わせ②

日時：令和7年2月6日

会場：オンライン (ZOOM)

参加者：務台、三村、丸山(ロングライフ塩尻)

内容：講座当日の流れの確認、塩尻市における地域支援事業へのOT関与について

3) 塩尻市フレイル予防の学校「フレスク」講師

日時：令和7年2月10日

会場：塩尻市北部交流センターえんてらす

参加者：務台、三村、丸山（ロングライフ塩尻） 地域住民参加者：24名

内容：フレイルの評価方法、身体測定、フレイル予防のための運動指導など

5. 松本市役所健康福祉部高齢福祉課との連携

1) 松本市の介護給付適正化事業（ケアプラン点検）への関与

日時：令和6年11月12日

会場：オンライン（ZOOM）

参加者：小淵

内容：介護給付適正化事業（ケアプラン点検）への作業療法士の関与に関する相談

2) 松本市の介護給付適正化事業（ケアプラン点検）への関与

日時：令和7年2月21日

会場：オンライン（ZOOM）

参加者：小淵、松本市高齢福祉課職員、ケアマネージャー、地域包括支援センター職員

内容：2事例のケアプランに対する助言（介護給付適正化事業（ケアプラン点検））

<自動車運転再開支援委員会>

1) 運転支援研修

日時：令和7年3月11日火曜日

内容：評価、訓練、運転免許センター等との連携方法など

実施場所：鹿教湯病院

参加者：3名

3. 会員の相互福利に関する事業

【福利部】

1) 令和6年度新入会員歓迎研修・交流会開催

期 日：令和6年6月22日（土）13：30～17：30

場 所：松本市勤労者福祉センター

内 容：新入会員式典

研修会（長野県作業療法士会における事業説明、先輩からの話（講演）、交流会

参 加 者：新入会員44名、現職者会員（途中退室含む）19名（内理事等11名）計63名参加

（北信15人、東信17人、中信7人、南信24人）

2) 新入会員入会記念品贈呈：計69名分発送

3) 福利部報の発行

年1回 令和年3月発行（予定）

4) 求人・求職に関する問い合わせ窓口事業：求人依頼件数 8件

5) 倫理問題相談窓口事業：件数 0件

6) 福祉用具相談窓口業務：件数 1件

7) 本年度より日本作業療法士協会の生活行為工夫情報事業に参加

8) 長野工業高等専門学校主催 「AT 機器開発体験」後援（長野県作業療法士会）

期 日：令和7年2月1日（土）

5. 作業療法を通して内外関係団体との保健、医療及び福祉の支援、増進に資する事業

【渉外部】

1) 関連団体会議等への参加

(1) JRATながの会議への参加

2) 他団体後援依頼検討・承諾等

協賛・後援名義使用の了承

(1) リレーフォーライフジャパン2024 信州長野（リレーフォーライフ実行委員会）

(2) 暮らしを支える仲間と連携を語り合うVI～あなたとつながる手 つながる手～（フラットな会）

6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

【事務局】

1) 会議報告

令和6年	4月5日	第125回理事会	WEB開催
	5月10日	第126回理事会	WEB開催
	6月22日	第127回理事会	松本市勤労者福祉センター会議室開催
	6月23日	第28回定期総会	キッセイ文化ホール開催
	6月23日	第128回理事会	キッセイ文化ホール開催
	7月5日	第13回三役会議	WEB開催
	7月20日	第1回PT・OT・ST連絡協議会	集合開催
	8月2日	第129回理事会	WEB開催
	9月6日	第14回三役会議	WEB開催
	10月4日	第130回理事会	WEB開催
	10月15日	第2回PT・OT・ST連絡協議会	WEB開催
	11月14日	第15回三役会議	WEB開催
	12月5日	第16回三役会議	WEB開催
	12月6日	第131回理事会	WEB開催
令和7年	1月10日	第16回三役会議	WEB開催
	1月27日	第3回PT・OT・ST連絡協議会	集合開催
	2月4日	第17回三役会議	WEB開催
	2月7日	第132回理事会	WEB開催
	3月7日	第133回理事会	ハイブリッド開催

2) 総会議案集の作成 第28回定期総会

3) 窓口業務

- (1) 士会内の事務連絡・調整
- (2) 外部からの問い合わせに関する案内と業務整理
ホームページ掲載依頼 SIG登録団体の窓口業務
- (3) 受領文書及び発送文書の管理(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
・受領文書：197通 ・発送文書：64通 ・公文書：第55号

(4) 令和6年度から令和7年度障害程度区分認定審査委員・介護認定審査委員の推薦

令和6年度介護認定審査会委員

地 区	広域連合名	氏 名
北信	長野広域連合	村澤 由理注1
		里見 謙
		鳥井 健吾
東信	上田地域広域連合	池内 由直
		栗原 泉生
		柳沢 誠
	佐久広域連合	田中 敬子
		小林 仰
		小林 加奈子
中信	松本広域連合	宮下 宏江
		藤原 亨
		岡本 瑞恵
南信	諏訪広域連合	松本 睦
		三村 啓人
		飯島 利浩
	上伊那広域連合	西岡 秀明
		古村 香
		桐山 香織
		伊藤 真次
	南信州広域連合	桑澤 将太
		埋橋 直樹
		小林 健
		原 康之

注1：令和6年度介護認定審査会判定適正化委員会兼務

令和6年度障害程度区分認定審査会委員

地 区	広域連合名	氏 名
北信	北信広域連合	片山 真一
	長野広域連合	傳田 拓男
東信	上田地域広域連合	織 哲也
	佐久広域連合	青森 めぐみ
中信	松本広域連合	川村 吉徳
南信	諏訪広域連合	大槻 悦子
	上伊那広域連合	中村 英治
		荒井 留美子

<法人管理運営委員会>

- 1) 法人に関わる書類の管理
- 2) 公益目的支出計画実施報告書の作成、申請
- 3) 備品（資産）管理
- 4) 法人管理・運営に関わることの助言

<士会報担当委員会>

- 1) 編集会議の実施
- 2) 年6回「OTながの」の発行
- 3) 研修会、学術大会、職場紹介、新人紹介、求人情報の掲載
- 4) 研修会、勉強会等の掲載

<調査委員会>

- 1) 平成30年度実施の会員動向調査の集計及び結果のまとめ

【会 員 管 理 部】

- 1) 入会・会費の管理
- 2) 会員の管理（入退会・休会等）と会員名簿の作成（11月）
- 3) 自動退会処理（6月）
- 4) 一般社団法人日本作業療法士協会会員管理システムへの参加
- 5) 会費のコンビニ収納への手続きおよび会費・請求処理（3月・8月・12月）

【財 務 部】

- 1) 当期予算の収支管理（通年）
 - 2) 当期決算書の決算手続き，計算書類の作成（4月～5月）
 - 3) 当期決算報告と会計監査（5月）
 - 4) 次期予算案の検討・作成（1月～3月）
 - 5) 税金の処理，管理（通年）
 - 6) 各部・委員会会計担当者への会計処理指導（適時）
 - 7) 会計担当者向け勉強会の開催（8月）
 - 8) 旅費交通費等の支給に関する検討
- ※花見会計事務所の協力により会計業務、予算、決算書作成などを実施。

【常 設 委 員 会】

<表彰委員会>

- 1) 会員データの整理
- 2) 一般社団法人長野県作業療法士会表彰の審査
- 3) 一般社団法人日本作業療法士協会特別表彰者推薦の審査
- 4) 長野県知事表彰推薦者の審査
- 5) 叙勲及び褒章候補者推薦の審査
- 6) 厚生労働大臣表彰推薦者の審査

<規約委員会>

- 1) 会議は理事会時に必要に応じて検討してきた
- 2) 定款変更の検討：名誉会員規定・表彰規定の取り決めを行った
- 3) 新入会員への規約集の頒布

<選挙管理委員会>

- 1) 任期満了に伴う役員選挙の実施
立候補届出期間 令和6年4月24日(水)～5月14日(火)
告示(無投票当選) 令和6年6月23日(金)

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	11,547	9,019	2,528
普通預金	10,597,679	11,670,663	△1,072,984
未収会費	2,060,000	1,940,000	120,000
前払費用	46,408	83,533	△37,125
流動資産合計	12,715,634	13,703,215	△987,581
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定額預金 (基)	5,800,000	5,800,000	0
基本財産合計	5,800,000	5,800,000	0
(2) 特定資産			
法人運営積立資産 (特)	3,700,000	3,700,000	0
記念事業積立資産 (特)	6,500,000	6,500,000	0
減価償却引当資産 (特)	2,500,000	2,500,000	0
特定資産合計	12,700,000	12,700,000	0
(3) その他固定資産			
什器備品	184,342	231,458	△47,116
電話加入権	76,440	76,440	0
敷金	200,000	200,000	0
保証金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	470,782	517,898	△47,116
固定資産合計	18,970,782	19,017,898	△47,116
資産合計	31,686,416	32,721,113	△1,034,697
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	50	61,586	△61,536
未払法人税等	21,000	21,000	0
流動負債合計	21,050	82,586	△61,536
2. 固定負債			
積立預金引当金	12,700,000	12,700,000	0
固定負債合計	12,700,000	12,700,000	0
負債合計	12,721,050	12,782,586	△61,536
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	18,965,366	19,938,527	△973,161
(うち基本財産への充当額)	(5,800,000)	(5,800,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12,700,000)	(12,700,000)	(0)
正味財産合計	18,965,366	19,938,527	△973,161
負債及び正味財産合計	31,686,416	32,721,113	△1,034,697

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	99	99	0
基本財産運用益計	99	99	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	5,813	93	5,720
特定資産運用益計	5,813	93	5,720
受取入会金			
受取入会金	790,000	650,000	140,000
受取入会金計	790,000	650,000	140,000
受取会費			
正会員受取会費	13,450,000	13,720,000	△270,000
賛助会員受取会費	40,000	40,000	0
受取会費計	13,490,000	13,760,000	△270,000
事業収益			
教育部事業収益	114,000	123,000	△9,000
学会活動費収益	91,000	96,000	△5,000
その他の収益	26,606	12,959	13,647
学術研修部事業収益	4,000	53,000	△49,000
Web研修参加収益	1,758,400	1,464,500	293,900
事業収益計	1,994,006	1,749,459	244,547
雑収益			
受取利息	6,430	129	6,301
雑収益計	6,430	129	6,301
経常収益計	16,286,348	16,159,780	126,568
(2) 経常費用			
事業費			
福利厚生費	632,006	298,755	333,251
会議費	351,596	327,502	24,094
旅費交通費	1,106,940	330,794	776,146
通信運搬費	363,413	543,745	△180,332
消耗品費	258,207	89,285	168,922
印刷製本費	1,893,386	2,239,014	△345,628
賃借料	190,880	371,800	△180,920
保険料	15,176	13,264	1,912
諸謝金	2,427,014	1,814,260	612,754
支払手数料	953,576	1,008,889	△55,313
支払負担金	77,000	50,000	27,000
委託費	148,285	171,242	△22,957
広告宣伝費	330,000	330,000	0
渉外費	51,835	193,286	△141,451
事業費計	8,799,314	7,781,836	1,017,478
管理費			
福利厚生費	181,753	105,450	76,303
会議費	117,745	121,670	△3,925
旅費交通費	416,772	164,414	252,358
通信運搬費	389,282	387,497	1,785
消耗品費	174,361	38,617	135,744
印刷製本費	2,784,214	2,362,899	421,315
光熱水料費	95,181	73,447	21,734
賃借料	1,241,600	1,239,000	2,600
保険料	229,500	229,500	0
租税公課	21,000	21,000	0
支払手数料	854,620	882,506	△27,886

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
支払負担金	102,000	27,000	75,000
委託費	1,045,000	1,045,000	0
広告宣伝費	646,800	33,000	613,800
雑費	3,471		3,471
減価償却費	156,895	935,835	△778,940
管理費計	8,460,194	7,666,835	793,359
経常費用計	17,259,508	15,448,671	1,810,837
評価損益等調整前当期経常増減額	△973,160	711,109	△1,684,269
当期経常増減額	△973,160	711,109	△1,684,269
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用			
固定資産除却損	1		1
法人運営財産積立額		1,300,000	△1,300,000
記念事業積立資産積立額		2,000,000	△2,000,000
その他の経常外費用計	1	3,300,000	△3,299,999
経常外費用計	1	3,300,000	△3,299,999
当期経常外増減額	△1	△3,300,000	3,299,999
当期一般正味財産増減額	△973,161	△2,588,891	1,615,730
一般正味財産期首残高	19,938,527	22,527,418	△2,588,891
一般正味財産期末残高	18,965,366	19,938,527	△973,161
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	18,965,366	19,938,527	△973,161

貸借対照表内訳表
令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科目	実施事業会計	その他会計事業	法人本部会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	11,547		11,547
普通預金	1,103,230	82,549	9,411,900		10,597,679
未収会費			2,060,000		2,060,000
前払費用	29,082		17,326		46,408
流動資産合計	1,132,312	82,549	11,500,773		12,715,634
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産定額預金(基)			5,800,000		5,800,000
基本財産合計			5,800,000		5,800,000
(2) 特定資産					
法人運営積立資産(特)			3,700,000		3,700,000
記念事業積立資産(特)			6,500,000		6,500,000
減価償却引当資産(特)			2,500,000		2,500,000
特定資産合計			12,700,000		12,700,000
(3) その他固定資産					
什器備品	58,491	68,613	57,238		184,342
電話加入権			76,440		76,440
敷金			200,000		200,000
保証金			10,000		10,000
その他固定資産合計	58,491	68,613	343,678		470,782
固定資産合計	58,491	68,613	18,843,678		18,970,782
資金諸口	△ 61,779,114	△ 12,393,776	74,172,890		0
資産合計	△ 60,588,311	△ 12,242,614	104,517,341		31,686,416
II 負債の部					
1. 流動負債					
預り金	50	0	0		50
未払法人税等			21,000		21,000
流動負債合計	50	0	21,000		21,050
2. 固定負債					
積立預金引当金			12,700,000		12,700,000
固定負債合計			12,700,000		12,700,000
負債合計	50	0	12,721,000		12,721,050
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計					
(うち基本財産への充当額)					
(うち特定資産への充当額)					
2. 一般正味財産	△ 63,806,204	△ 12,573,139	95,344,709		18,965,366
(うち基本財産への充当額)			(5,800,000)		(5,800,000)
(うち特定資産への充当額)			(12,700,000)		(12,700,000)
正味財産合計	△ 63,806,204	△ 12,573,139	95,344,709		18,965,366
負債及び正味財産合計	△ 63,806,154	△ 12,573,139	108,065,709		31,686,416

正味財産増減計算書内訳表
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科目	実施事業会計	その他会計事業	法人本部会計	内部取引等消去	合計
	公1(地域の保健・医療・福祉の増進事	会員互助事業	管理費		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息			99		99
基本財産運用益計			99		99
特定資産運用益					
特定資産受取利息			5,813		5,813
特定資産運用益計			5,813		5,813
受取入会金					
受取入会金計			790,000		790,000
受取会費					
正会員受取会費			13,450,000		13,450,000
賛助会員受取会費			40,000		40,000
受取会費計			13,490,000		13,490,000
事業収益					
教育部事業収益	114,000				114,000
学会活動費収益	91,000				91,000
その他の収益	14,606	12,000	0		26,606
学術研修部事業収益	4,000				4,000
Web研修参加収益	98,000		1,660,400		1,758,400
事業収益計	321,606	12,000	1,660,400		1,994,006
雑収益					
受取利息	1,659	84	4,687		6,430
雑収益計	1,659	84	4,687		6,430
経常収益計	323,265	12,084	15,950,999		16,286,348
(2) 経常費用					
事業費					
福利厚生費	120,000	512,006			632,006
会議費	327,713	3,483	20,400		351,596
旅費交通費	1,055,020	47,120	4,800		1,106,940
通信運搬費	358,173	1,710	3,530		363,413
消耗品費	246,700	11,507			258,207
印刷製本費	1,312,212		581,174		1,893,386
賃借料	125,060	55,500	10,320		190,880
保険料	15,176				15,176
諸謝金	2,421,446	5,568			2,427,014
支払手数料	135,104	3,630	814,842		953,576
支払負担金	77,000				77,000
委託費	149,485		△ 1,200		148,285
広告宣伝費	330,000				330,000
渉外費	41,835		10,000		51,835
事業費計	6,714,924	640,524	1,443,866		8,799,314
管理費					
福利厚生費			181,753		181,753
会議費			117,745		117,745
旅費交通費			416,772		416,772
通信運搬費			389,282		389,282
消耗品費			174,361		174,361
印刷製本費			2,784,214		2,784,214
光熱水料費			95,181		95,181
賃借料			1,241,600		1,241,600
保険料			229,500		229,500
租税公課			21,000		21,000
支払手数料	220		854,400		854,620
支払負担金	15,000		87,000		102,000
委託費			1,045,000		1,045,000
広告宣伝費	613,800		33,000		646,800
雑費	1,200		2,271		3,471
減価償却費	58,491	41,167	57,237		156,895
管理費計	688,711	41,167	7,730,316		8,460,194
経常費用計	7,403,635	681,691	9,174,182		17,259,508
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,080,370	△ 669,607	6,776,817		△ 973,160
当期経常増減額	△ 7,080,370	△ 669,607	6,776,817		△ 973,160
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
その他の経常外費用					
固定資産除却損			1		1
その他の経常外費用計			1		1
経常外費用計			1		1
当期経常外増減額			△ 1		△ 1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 7,080,370	△ 669,607	6,776,816		△ 973,161
当期一般正味財産増減額	△ 7,080,370	△ 669,607	6,776,816		△ 973,161
一般正味財産期首残高	△ 56,725,834	△ 11,903,532	88,567,893		19,938,527
一般正味財産期末残高	△ 63,806,204	△ 12,573,139	95,344,709		18,965,366
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
III 正味財産期末残高	△ 63,806,204	△ 12,573,139	95,344,709		18,965,366

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
 固定資産の減価償却について
 什器備品・・・定率法

消費税の会計処理
 税込経理

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額 金額(円)	減価償却累計額 金額(円)	当期末残高 金額(円)
その他固定資産			
什器備品	4,063,690	3,879,348	184,342
電話加入権	76,440	0	76,440
敷金	200,000	0	200,000
保証金	10,000	0	10,000
小計	4,350,130	3,879,348	470,782
合計	4,350,130	3,879,348	470,782

財産目録

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金			11,547
	普通預金	八十二銀行丸子支店他		10,597,679
	未収会費			2,060,000
	前払費用	パソコン保守料		46,408
流動資産合計				12,715,634
(固定資産)	基本財産	その他基本財産	八十二銀行定期預金他	5,800,000
	基本財産合計			5,800,000
特定資産	その他の積立資産	八十二銀行定期預金他		12,700,000
特定資産合計				12,700,000
その他固定資産	什器備品	パソコン他		184,342
	電話加入権			76,440
	敷金			200,000
	保証金			10,000
その他固定資産合計				470,782
固定資産合計				18,970,782
資産合計				31,686,416
(流動負債)	預り金			50
	未払法人税等			21,000
流動負債合計				21,050
(固定負債)	その他の引当金			12,700,000
固定負債合計				12,700,000
負債合計				12,721,050
正味財産				18,965,366

定期監査結果報告書

第1 監査の概要

1 監査の対象

一般社団法人長野県作業療法士会定款第24条及び第38条に基づき、全部局を対象として令和5年度決算総会にて報告された事業計画及び令和6年度の理事会運営記録、理事の職務執行、事業報告関係書類、会計関係書類に関して、監査を実施しました。

2 監査の対象期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

3 監査の方法及びその内容

理事及び各委員会役員と意思疎通を図り、情報収集及び監査環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び委員会役員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産状況を調査、実施しました。以上の方法により、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討しました。

さらに会計帳簿またはこれに関する資料の調査を実施し、当該事業年度に係る計算関係書類について検討しました。

第2 監査の結果

1 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2 事業報告及びその付属明細書の監査結果

- (1) 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありませんでした。

3 物品の出納保管状況

- (1) 法人事務局内及び各部局で管理している物品等は各部局長の管理の下、適正に管理されています。

4 意見及び指摘事項

- (1) 当士会は学術職能団体であり、社会に認知されてきている法人です。会費納入は会員の義務となっています。円滑な運営のために、会員は速やかに会費を納入し、会費未納による自動退会者が出ないように改めて意識をもつようお願いします。
- (2) 職能団体として社会のニーズに応じていくため、会員の資質向上、会員同士の情報共有や交流、

他団体との協力等、事業内容や活動を常に見直しながらすすめていただくようお願いします。またリニューアルしたホームページやSNSなどをさらに活用して、会員はじめ一般の方への情報発信等を速やかに分かりやすく行ってください。

(3) 県士会活動の運営を持続していくために、組織の改編や役割の見直しに加え、理事、部局員の活動手当の支給は欠かせない要素です。会員自身が県士会活動を自分ごととしてとらえ、積極的に運営や活動に参加していただけるよう取り組みを進めていただければと思います。

令和7年4月29日

一般社団法人 長野県作業療法士会

監事 古村 香 

監事 中村 章子 

第三号議案 その他

I. 第41回長野県作業療法学会大会計画（案）

学会大会長：橋場 美樹氏（上伊那生協病院）

期 日：令和8年6月予定

会 場：未定

内 容：口述・ポスター発表、分科会、機器展示

II. 名誉会員表彰について

【令和8年度名誉会員表彰候補】

福島 勉 氏

(以下名誉会員表彰規約より一部抜粋)

(推薦基準)

第2条 名誉会員候補者は、本会の正会員で次の各号の要件をすべて満たす者とする。

- ・通算20年以上本会の正会員として作業療法業務に携わっており、推薦年度においても本会の正会員である事。
- ・会長等の本会役員を10年以上務めていること。
- ・本会役員として特筆すべき功績を残していること。
- ・原則60歳以上であること。
- ・前項の他に、本会の正会員以外の学識経験者で、作業療法の普及又は本会の発展に著しく寄与し、社会的に高い人物評価を得ているもの。

(待遇)

第5条 名誉会員の待遇は次のとおりとする。

- ・名誉会員は会費を免除され、名誉会員として名簿に記載される。
- ・本会発行の送付物等を受領できる。
- ・総会の議決権を有しないが総会を傍聴することができる。
- ・本会主催の研修会等には会員と同額の参加費で参加できる。

III. その他

報告事項

I. 令和7年度事業計画（案）

1. 基本方針

昨年度は県士会組織図を見直し、少しずつではありますが規約等も見直しを行うことで、県士会活動を柔軟に動かしていけるようにしてきました。さらに部局員の負担軽減の体制作り、可能な部分の経費削減なども今後組織作りの一環として行っていきたいと考えています。また、あらゆる分野でそれぞれ活躍できる人材の育成、確保は依然として求められてきていますので、そちらも研修会等を通じて行っていきたいと思っております。今後も作業療法士の視点を持ちつつ、積極的な事業展開ができればと考えています。

下記の重要課題では、会員の資質の向上やその環境整備のほかにも様々な取り組みがあることを示しています。県などの行政機関からのリハビリ団体への要請に応えるため、3 士会で行う事業も徐々に増えてきています。そちらの対応も強化していきたいと考えております。日本作業療法士協会との間では、県士会員＝協会員実現が間近に迫ってきています。今後も他団体、協会との連携の中で、士会員が主体となって参画できる会の運営、また役員負担の分散を考慮した体制の見直しを行っていきます。また、士会においても協会においても最重要課題である会員の動向については、新規会員の獲得、退会者が出ないような取り組みを行っていかねばなりません。

会員ひとりひとりが主体となることのできる士会であるために、今後も皆様のご協力をよろしく願います。

2. 重点課題

- 1) 地域包括ケアシステム構築に向けた、作業療法士の資質の向上、
今後の地域包括ケア、災害支援など地域課題に参画できる作業療法士の養成
- 2) 集合対面型、WEB を併用した会議、研修システム構築による事業推進
集合対面、WEB 形式の会議実施を行いながら、ネクプロ・ZOOM 等利用での効率的かつ広範囲な情報共有が行われるよう検討を重ねる
使用ウェビナーの是非の検討を行い、会員にとって有用な情報共有を行えるようにしていく
- 3) 作業療法の実践に基づく、県民への情報発信等
集合対面形式、WEB を併用しながら情報発信等継続して取り組んでいく
- 4) 行政及び医療・福祉・保健関連諸機関との連携
県などの行政機関からの要請に応えるため、士会内の体制づくり、県内リハビリ団体との連携強化のための体制づくり
- 5) 県作業療法士会組織の安定に向けた各部局の事業体制の見直し
部局体制の整備、組織力の強化
- 6) 一般社団法人日本作業療法士協会との連携による事業推進
県士会員＝協会員実現に向けた調整。地域包括ケア・新人教育プログラム等連携による各種研修会の実施
組織率向上のための協働

II. 各部局活動計画

1. 作業療法を通して県民への啓発と普及、保健・医療・福祉の増進に寄与するための事業

【広報部】

- 1) 高校生を対象とした作業療法の職業説明・相談会
期 日：令和7年5月頃
WEB 開催
- 2) 高校生を対象とした職場見学・仕事体験会
期 間：令和7年10月頃
WEB 開催
- 3) 高校生を対象とした職場見学会
期 間：令和7年7月～8月
各施設へ受け入れ依頼を行い、開催予定

- 4) 作業療法啓発ポスターの配布。令和7年9月中。
- 5) 「福祉機器 in うえだ」に出展。令和7年12月頃。上田市周辺の一般の方々への啓発。
- 6) 長野県作業療法士会の広報誌「らしく」第9号を年度内に発行、配布。
- 7) 県士会ホームページの管理
 - (1) サーバー・サイトの管理と定期更新（業者委託）
 - (2) スマートフォン閲覧を重視したWEBサイトの構築（業者委託）
 - (3) 現ドメインの管理（業者委託）
 - (4) サイトを利用した、県士会員やその他のOTへの情報発信
 - (5) サイトを利用した、一般県民に対するOTと県士会の活動宣伝
- 8) その他の広報活動
 - ・ 広報活動が可能な長野県内のイベントのリサーチを行う。
 - ・ SNSを活用した作業療法の啓発について検討する。
 - ・ プレスリリースを活用してメディアへの発信を行い、作業療法の啓発について検討する。

【事業部】

- 1) 市民公開講座の企画および実施 テーマ「作業療法士と考える暮らしの今」

目的・内容：発達障害、精神障害、老年期、地域領域等から実施講座を選定予定。実施講座については長野県内で活動する作業療法士が講師を務める。講義を通して作業療法士がもつ視点や情報を提供し障害への理解を深めていく。

開催方式：対面形式を予定。講座数は未定。

期 日：令和7年秋ごろを予定

会 場：未定

対 象：一般市民および医療、保健、福祉、教育分野等の関係者

参加費：無料
- 2) 出前講座の企画および実施

目的・内容：発達障害、精神障害、老年期、地域領域等から実施講座を選定予定。受講者側の要望も組み入れながら講義内容を企画し、実施を通して障害の理解促進や作業療法の啓発を目指す。

開催方式：オンライン形式と対面形式の両方を予定。8月～10月頃に募集、12月～2月で開催予定。講座内容は未定。

対 象：保健・福祉・教育等の事業所や施設（ただし作業療法士の在籍する施設は対象外とする）

参加費：無料
- 3) ながのこども療育用具・福祉機器展（ハートフルフェスタ）への協力

目的・内容：参加者に向けて作業療法に関する知識・情報の提供、および啓発を行う。また作業療法に関連する体験コーナーを開催する。

期 日：未定

会 場：未定
- 4) 人材バンク事業

目的・内容：外部団体からの講師派遣依頼および県士会内での講師派遣・講師依頼要請に対応するために、県士会員の専門領域などの情報を収集し管理および活用する。登録者の拡大や情報の更新、またWEB形式での講師依頼にも対応できる方式も検討していく。県士会ホームページに案内なども検討していく。

時 期：通年

2. 作業療法及び作業療法士の質の向上に資する事業

【学術研修部】

- 1) 第40回、第41回長野県作業療法学会、第68回長野県作業療法士会研修会の企画・運営への協力・助言
 - (1) 第40回長野県作業療法学会

学術大会長：古川 智巳氏 所属：長野保健医療大学 期日：令和7年7月19日（土）・20日（日）

会 場：長野市若里市民文化センター

テ ー マ：「温故躍進（仮）」

内 容：特別講演、シンポジウム、口述発表・質疑応答、福祉機器展示、書籍販売、会員表彰授与式（予定）

(2) 第41回長野県作業療法学会

学術大会長：未定 所属：未定

開催準備(実行委員会立ち上げ、期日・会場・テーマ・内容・開催方法について検討)

(3) 第68回長野県作業療法士会研修会の開催

第68回長野県作業療法士研修会

研修会長：未定 所属：未定

期 日：未定

講 師：未定

<学術誌編集委員会>

- 1) 長野県作業療法士会学術誌第42巻の編集・発行
- 2) メディカルオンライン・医中誌への学術誌第42巻登録
- 3) 学術誌論文執筆講習会の開催

<専門委員会運営委員会>

- 1) 専門委員会・研修会の運営相談窓口

<認知症リハビリテーション委員会>

- 1) 士会員への認知症リハビリテーション啓発活動
研修会の計画・開催
認知症リハビリテーションに関する情報収集、発信
啓発内容、方法の検討
- 2) 認知症初期集中支援チーム関連の情報収集と会員への広報
県内で認知症初期集中支援チームに参画しているOTの連携推進
- 3) その他認知症リハビリテーションに関することへの参画
 - (1) 認知症の人と家族の会との連携事業
家族の会や行政等と協同での認知症啓発事業の企画、実施
 - (2) 若年性認知症支援プログラムへの協力
県内各地の本人ミーティングへの参加
 - (3) アルツハイマーデーイベントの開催（委員会企画）
 - (4) 地域アルツハイマーデーイベントへの参加
- 4) 一般の方への認知症リハビリテーション啓発活動
 - (1) リーフレットの作成
 - (2) その他、一般向けの啓発方法の検討

<訪問リハビリテーション委員会>

- 1) 士会員への訪問リハビリテーション啓発活動
三協会合同の訪問リハビリテーション地域リーダー会議への出席
期 日：未定
会 場：未定
- 2) 信州訪問リハビリテーションネットワークと協力しての研修会開催
第16回訪問リハビリテーション実務者研修会開催
期 日：未定
会 場：未定

- 3) 多職種合同勉強会、研修会の開催
期 日：随時
会 場：各地区
- 4) 県内訪問リハビリテーションの実態調査
- 5) 訪問リハビリテーション関係の相談に応じる
他団体の依頼に応じて講師紹介 等
- 6) 他訪問リハビリテーションに関することへの参画
信州訪問リハビリテーションネットワークへの参加

<精神科リハビリテーション委員会>

- 1) 年1回の研修会開催
令和8年1月24日（土）
テーマ：精神科領域と身体障害領域におけるうつ病・抑うつ症状への対応（仮）
講師：未定
場所：信州大学医学部保健学科地域保健推進センター
研修会長：田中佐千恵
- 2) 県内精神科リハビリテーションに関する調査
「精神科における認知症支援の現状と課題」についての調査

<発達系リハビリテーション委員会>

- 1) 発達領域の作業療法に関する研修会の実施
期日，テーマ，講師検討中
- 2) OT 協会制度対策部との連携及び情報交換会への参加
- 3) 第40回長野県作業療法学会大会における分科会の開催
- 4) 会員内のネットワーク作り

【教 育 部】

- 1) 現職者共通研修
 - (I) 期 日：令和7年9月予定（日程等詳細は未定）
会 場：未定
講 師：未定
テーマ：作業療法生涯教育概論
協業・後輩育成
職業倫理
保健・医療・福祉と地域支援
 - (II) 期 日：令和7年10月予定（日程等詳細は未定）
会 場：未定
講 師：未定
テーマ：実践のための作業療法研究
作業療法の可能性
日本と世界の作業療法の動向
事例報告と事例研究

2) 現職者選択研修（発達障害領域）

精神領域 期 日：令和7年11月予定（日程等詳細は未定）

会 場：未定

講 師：未定

テーマ：発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望

作業療法の実際①（0歳～就学前）

作業療法の実際②（就学・学童期・青年期以降：6歳～18歳以降）

自閉スペクトラム症（児）に対する作業療法の実際（主に18歳未満）

3) 現職者共通研修

事例検討・報告 期 日：令和7年12月予定（日程等詳細は未定）

会 場：未定

4) 令和7年度 臨床実習指導者講習会

第1回 期日：令和7年8月予定

第2回 期日：令和8年2月予定

会場：未定

*開催回数は2回を予定しているが、状況に応じて変更となる可能性あり。

5) 生活行為向上マネジメント研修

(1) 士会員への生活行為向上マネジメント啓発活動

(2) 生活行為向上マネジメント基礎研修会開催

期 日：未定

会 場：対面 or Web 開催

(3) 生活行為向上マネジメント事例検討会開催

期 日：未定

会 場：対面 or Web 開催

(4) 生活行為向上マネジメント書き方研修会開催

期 日：未定

会 場：対面 or Web 開催

(5) 生活行為向上マネジメント関連の情報収集と会員への広報

出張事例検討会開催の促進

(6) その他生活行為向上マネジメント関連に関することへの参画

MTDLP 全国推進会議への参加

*新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、WEB 開催を検討。

6) 他団体 SIG 登録申請についての対応と、活動に関する再確認

(1) 新規登録申請団体対応

(2) 県内他登録団体へのポイント付与等への対応

7) その他

(1) 生涯学修制度に沿った事業内容の確認及び実施と会員への周知広報

(2) OT 協会教育部・生涯学修制度推進について、県士会内での検討及び協力、広報

(3) 教育部内編成・役割担当の検討

(4) 士会員からの相談への対応

(5) 生涯学修受講登録システムへの登録

【地 区 部】

支部（北信、東信、中信、南信）の連携を図るとともに、理事会と支部間の調整役を担う

1) 支部長連絡会の開催

2) 各支部（北信・東信・中信・南信）連絡会の開催

- 3) 県士会事業への協力・調整（理事会と4支部間の調整業務）
 - (1) 新年度に会員異動調査
 - (2) 部内の関連団体との情報交換
 - (3) 各支部の現状把握と支部活動に関する理事会への提言
 - (4) 会員名簿完成後、地区単位の連絡網の作成
 - (5) 作業療法の質の向上、啓発・啓蒙など、県士会活動に必要と認められる事業の実施
 - (6) 県士会部員・委員の公募に関すること
- 4) 交流会・研修会の開催
- 5) 公的機関各種委員会等への委員推薦
 - (1) 介護認定審査会委員
 - (2) 障害程度区分認定審査会委員
 - (3) 介護認定審査会審査判定適正化委員会委員
- 6) 各支部での取り組み

<北信地区>

- 1) 未定

<東信地区>

- 1) PT・OT・ST 連絡会
(上田地区)
令和7年7月頃、新型コロナウイルス感染症等の状況を鑑みて実施を検討
(佐久地区)
令和7年7月頃、新型コロナウイルス感染症等の状況を鑑みて実施を検討
- 2) 東信地区勉強会
令和7年12月頃 zoomを用いたweb研修

<中信地区>

活動内容	時期	場所・開催方法	備考
令和7年度中信地区研修会	令和7年10月または11月を予定	対面+可能であればzoom(ネクプロ)によるハイブリット形式(アーカイブあり) 会場:信大を予定	研修会については参加費を徴収する (会員1,000円、非会員3,000円)を予定
中信地区PT・OT・ST交流会の主幹 (長野県理学療法士会中信ブロック局・長野県言語聴覚士会中信支部との共催)	令和7年10月または11月を予定(可能であれば上記と同日に開催を検討)	松本市内での開催を予定	※交流会の参加費補助について財務部とご相談させていただきたい

中信支部の各委員(個人単位)での活動

- ・松本市自立支援型個別ケア会議:藤原、西村、佐藤
- ・松本市在宅医療介護連携:藤原

<南信地区>

(諏訪地区)

- 1) PT・OT・ST 連絡会:
期日:第1回令和7年4月頃、第2回令和7年8月頃 年2回開催予定。Web会議。
- 2) PTOTST 懇話会-研修会:日時:令和7年秋頃、対面のみ。
- 3) 諏訪地区施設代表者会議:日時:令和7年秋頃、対面のみ。

(上伊那地区)

- 1) PT・OT・ST 施設代表者会議:各施設1~2名参加、会場+リモート(ハイブリット形式)にて開催
期日:令和8年1月もしくは2月中を予定
- 2) 上伊那地区リハビリ症例検討会:令和7年8月~11月頃を予定
- 3) PT・OT・ST 交流会:2)と同日に開催予定

(下伊那地区)

- 1) 飯田下伊那PT・OT・ST 連絡協議会=研修会
期日：未定 年2回予定
- 2) 下伊那地区OTの会 (KAMAMESHI の会)
期日：各病院での担当にて未定 年に2~3回を予定

<地域包括ケアシステム推進委員会>

令和7年

- 5月 第3回地域包括ケアシステム推進委員会主催研修会
長野県内の地域支援事業に関わる作業療法士を知ろう② (アーカイブあり)
講師：委員3名 場所：WEB 時間：金曜日19時~20時半 or 日曜日7時~8時半
参加費：1000円
- 6月 地域包括ケアシステム推進委員会 顔合わせオンライン飲み会
7月の学術大会に向けた企画の打ち合わせ
場所：WEB 時間：金曜日21時~23時 参加費：無料 (委員のみ? 希望者募るか?)
- 7月 第40回長野県作業療法学会 地域包括ケアシステム推進委員会ブース出展予定
- 7月 日本作業療法士協会 地域事業支援会議 出席 ニュースレター発行
場所：WEB
- 8月 Bブロック会議出席 (関東甲信越)
場所：WEB
- 9月 第4回地域包括ケアシステム推進委員会主催研修会
長野県内の地域支援事業に関わる作業療法士を知ろう② (アーカイブあり)
講師：委員3名 場所：WEB 時間：金曜日19時~20時半 or 日曜日7時~8時半
参加費：1000円
- 10月 日本作業療法士協会 地域事業支援会議 出席 ニュースレター発行
場所：WEB または現地
- 11月 Bブロック会議出席 (関東甲信越)
場所：WEB
- 11月 長野県理学療法士会合同企画 推進リーダー研修
場所：WEB 時間：1日 参加費：未定

令和8年

- 1月 第5回地域包括ケアシステム推進委員会主催研修会
長野県OTの地域支援事業に関する課題を一緒に考えましょう! 委員会の活動報告と座談会・検討会
講師：委員長1名 場所：WEB 時間：金曜日19時~20時半 or 日曜日7時~8時半
参加費：500円
 - 3月 日本作業療法士協会 地域事業支援会議 出席 ニュースレター発行
場所：WEB
 - 3月 Bブロック会議出席 (関東甲信越)
場所：WEB
- *令和7年度OT協会「地域づくりに資する作業療法士参画モデル事業助成制度」に県士会として応募予定

<自動車運転支援推進班>

- (1) 研修会の企画・運営
- (2) 日本作業療法士協会との連携
- (3) 長野県障がい者運転支援連絡会との連携
- (4) 県士会員への情報提供
- (5) 県士会員からの相談窓口

3. 会員の相互福利に関する事業

【福利部】

- 1) 会員相互福利事業
 - (1) 新入会員歓迎研修会および歓迎懇親会の開催
 - 令和7年度新入会員歓迎研修会開催予定
期日：令和7年7月19日(土)
場所：長野市若里市民文化センター
※新入会員に研修資料配布
 - 新入会員歓迎会 (レセプション)
期日：令和7年7月19日(土)
場所：シャトレゼホテル長野
※歓迎会不参加の新入会員に記念品の発送

- (2) 求人・求職に関する問い合わせ窓口事業
 求人情報掲載希望施設に対し、案内の実施
 長野県作業療法士会 WEB サイト、OT ながのに求人情報の掲載依頼
- (3) 福利部報の発行
 年1回の発行予定

- 2) 倫理問題相談窓口事業
- 3) 福祉用具対応窓口事業
- 4) 生活行為工夫情報事業

4. 作業療法を通して内外関係団体との保健、医療及び福祉の支援、増進に資する事業

【渉外部】

- 1) 行政機関からの情報収集と会員への紹介
 ホームページでの医療保険、介護保険情報のリンク先紹介など
- 2) 外部団体との情報交換および連絡・調整
- 3) 関連他団体事業への協力と啓発活動の推進
- 4) 障がい者の医療・保健・福祉施策への提言
- 5) 大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会（JRAT）
 長野支部への活動協力（会議出席・研修会開催等）
- 6) 大規模災害地域への支援内容の見直し
- 7) その他
 - (1) 外部団体からの要請と対応事例の記録
 - (2) 関連他団体事業の後援依頼について、リスト作成と後援基準の確認

5. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

【事務局】

- 1) 会議の開催と議事録の作成
 - (1) 定期総会：令和6年6月29日(web対応)
 - (2) 理事会：年8回(※WEB会議と集合形式にて対応)
 - (3) 三役会議：年4回(WEB会議にて対応)
 - (4) PT・OT・ST 連絡協議会：第1回；令和7年8月2日
 第2回；令和7年1月18日
 他、必要に応じて開催予定

・会議予定

令和7年	4月4日	第134回理事会	WEB開催
	5月9日	第135回理事会	WEB開催
	6月6日	第136回理事会	WEB開催
	6月29日	定期総会 第29回	WEB開催
	7月4日	第1回三役会議	WEB開催
	8月1日	第137回理事会	集合開催
	8月2日	第1回長野県PT・OT・ST連絡協議会	集合開催
	9月5日	第2回三役会議	WEB開催
	10月3日	第138回理事会	WEB開催

	11月7日	第3回三役会議	WEB開催
	12月5日	第139回理事会	WEB開催
令和8年	1月9日	第4回三役会議	WEB開催
	1月24日	第2回長野県PT・OT・ST連絡協会	集合開催
	2月6日	第140回理事会	WEB開催
	3月6日	第141回理事会	集合開催

- 2) 総会議案書の作成と発送
- 3) 対外的な窓口業務
 - (1) 受領文書および発送文書の処理
 - (2) 外部からの問い合わせに関する案内と業務の調整
- 4) 公文書の管理および在庫書籍・印刷物の管理
- 5) 学術大会・研修会の記録保管
- 6) 事務所の管理・運営

<法人管理運営委員会>

- 1) 法人に関わる書類の管理
- 2) 備品（資産）管理
- 3) その他の法人管理・運営

<士会報担当委員会>

- 1) 「OTながの」の発行 年6回奇数月
- 2) 秋の研修会, 学術大会の特集, 新人紹介特集
- 3) 研修会勉強会の広報
- 4) 求人募集 病院施設紹介

<調査委員会>

- 1) 平成30年度実施の会員動向調査の報告
- 2) 今後の調査方法及び集計分析方法の検討

【会 員 管 理 部】

- 1) 会員の管理（入退会・変更等の処理：通年、休会処理（受付期間：11月～翌年1月末））
- 2) 会費の管理および会費請求処理（3月、7月（新入会員歓迎研修会）、8月、12月）
- 3) 会員名簿の作成（10月）
- 4) 自動退会処理（6月末）
- 5) 一般社団法人日本作業療法士協会会員管理システムへの参加（随時）
- 6) 協会員＝県士会員に向けた入会の案内

【財 務 部】

- 1) 当期予算の収支管理（通年）
- 2) 当期決算書の決算手続き, 計算書類の作成（4月～5月）
- 3) 当期決算報告と会計監査（6月）
- 4) 次期予算案の検討・作成（12月～3月）
- 5) 税金の処理, 管理（通年）
- 6) 各部・委員会会計担当者への会計処理指導（適時）
- 7) TKC システムクラウド・財務関連の勉強会（適時）
- 8) 部局員の活動状況調査に関すること

【常設委員会】

<表彰委員会>

- 1) 表彰者会員データの整理
- 2) 一般社団法人長野県作業療法士会表彰の審査
- 3) 一般社団法人日本作業療法士協会表彰推薦者の審査

<規約委員会>

- 1) 一般社団法人長野県作業療法士会定款の変更を必要に応じて検討
- 2) 施行細則の変更を検討
- 3) 規約集の頒布

<選挙管理委員会>

- 1) 任期満了に伴う役員選挙の実施
公示 令和8年3月中旬

令和7年度予算(案)

I 事業活動収支の部	事業費						事業費計			管理費			管理費計	合計	
	広報部活動費	事業部活動費	学術研修部活動費	教育部活動費	地区部活動費	学術大会活動費	福利部活動費	渉外部活動費	事務局活動費			財務部活動費			
									運営費	土舎編纂	士会編纂				
基本財産利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学術研修部事業収入	0	0	193,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000
教育部事業収入	0	0	1,350,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	193,000
web研修事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地区部事業収入	0	0	0	0	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学術大会活動費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正会員要項参加費	0	0	0	0	0	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生要項参加費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非会員要項参加費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正会員会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賛助会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人権会収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取成金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	35,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計	0	0	203,000	1,350,000	195,000	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	2,908,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	25,000	21,000	280,000	150,000	24,000	50,000	30,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	105,000
旅費交通費	70,000	106,000	475,000	250,000	71,000	300,000	80,000	80,000	50,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	204,000
通信運送費	65,000	225,000	245,000	90,000	10,000	50,000	25,000	5,000	5,000	180,000	135,000	115,000	115,000	115,000	442,000
消耗什器備品費	0	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55,000
消耗品費	30,000	20,000	60,000	25,000	6,000	60,000	5,000	10,000	10,000	45,000	5,000	65,000	65,000	65,000	115,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	505,000	150,000	1,430,000	0	0	400,000	5,000	0	0	1,800,000	700,000	120,000	120,000	120,000	2,740,000
光熱水料費	0	0	0	0	0	65,000	0	0	0	80,000	10,000	80,000	80,000	80,000	204,000
賃借料	0	0	140,000	0	0	600,000	20,000	0	0	80,000	10,000	0	0	0	204,000
賃借料	5,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	250,000	0	0	0	0	280,000
保険料	55,000	485,000	397,000	1,300,000	181,500	200,000	6,000	0	0	0	0	0	0	0	2,624,500
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	5,000	20,000	45,000	60,000	20,000	5,000	25,000	5,000	5,000	835,000	5,000	620,000	45,000	45,000	30,000
支払利息	0	0	40,000	0	0	0	0	140,000	0	10,000	0	0	0	0	1,690,000
委託費	300,000	50,000	0	0	0	40,000	0	0	0	10,000	0	900,000	900,000	10,000	
330,000	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	33,000	0	0	33,000	33,000	33,000	
5,000	5,000	220,000	0	10,000	150,000	420,000	10,000	10,000	25,000	0	0	30,000	30,000	875,000	
0	0	5,000	25,000	0	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1,395,000	1,092,000	3,357,000	1,875,000	322,500	2,200,000	636,000	235,000	235,000	4,884,000	750,000	1,040,000	1,520,000	1,520,000	8,194,000	
▲ 1,395,000	▲ 1,092,000	▲ 3,154,000	▲ 525,000	▲ 167,500	▲ 1,000,000	▲ 636,000	▲ 235,000	▲ 235,000	▲ 4,884,000	▲ 750,000	▲ 13,780,000	▲ 1,518,000	▲ 1,518,000	▲ 6,628,000	
事業活動収支差額	▲ 1,395,000	▲ 1,092,000	▲ 3,154,000	▲ 525,000	▲ 167,500	▲ 1,000,000	▲ 636,000	▲ 235,000	▲ 4,884,000	▲ 750,000	▲ 13,780,000	▲ 1,518,000	▲ 1,518,000	▲ 6,628,000	
II 投資活動収支の部															
1. 投資活動収入															
① 固定資産売却収入															
特定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人運営積立資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出															
① 固定資産取得支出															
特定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
記念事業積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却引当資産積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV その他															
予備費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	▲ 1,395,000	▲ 1,092,000	▲ 3,154,000	▲ 525,000	▲ 167,500	▲ 1,000,000	▲ 636,000	▲ 235,000	▲ 4,884,000	▲ 750,000	▲ 13,780,000	▲ 1,518,000	▲ 1,518,000	▲ 6,628,000	
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
交付繰越収支差額	▲ 1,395,000	▲ 1,092,000	▲ 3,154,000	▲ 525,000	▲ 167,500	▲ 1,000,000	▲ 636,000	▲ 235,000	▲ 4,884,000	▲ 750,000	▲ 13,780,000	▲ 1,518,000	▲ 1,518,000	▲ 6,628,000	

IV. その他

1. 功労賞・永年会員表彰者の表彰について

総会		長野県作業療法学会大会	
理事会		監事	規約委員会
		常設委員会	表彰委員会
			選挙管理委員会
		特設委員会	
会長			
副会長		副会長	
事務局	法人運営管理委員会	教育部	共通研修担当委員会
	士会報委員会		選択研修担当委員会
	Web運営委員会		生涯教育ポイント管理委員会
	調査委員会		生活行為向上マネジメント委員会
	記録委員会（研修会等）		臨床実習指導者研修委員会
	災害対策委員会		庶務担当委員会
財務部		研修記録管理委員会（教育部内）	
会員管理部		福利部	倫理問題相談係
（常設委員会）			福祉用具相談係
		学術研修部	求人情報掲載依頼係
			学術誌編集委員会
			学術大会・研修会支援委員会
			専門委員会運営委員会
			認知症リハビリテーション委員会
			訪問リハビリテーション委員会
			精神科リハビリテーション委員会
			発達系リハビリテーション委員会
			事業部
			広報部
		地区部	北信
			東信
			中信
			南信
			地域包括ケアシステム推進委員会
			自動車運転再開支援委員会
		渉外	医療・介護保険相談窓口

分掌事項

1. 県民への啓発と普及，保健・医療及び福祉の増進，その他公益的事業の運営

広報部：

- (1) 外部に対する作業療法及び本会の宣伝活動に関する事
- (2) その他広報に関する事

事業部：

- (1) 公益活動の企画・運営に関する事
- (2) 出版物などの企画・制作・発行に関する事
- (3) 会員を対象とした事業の企画運営に関する事
- (4) その他事業に関する事

2. 作業療法及び作業療法士の質の向上に資する事業

学術研修部：学術大会，研修会，技術研修会の開催を含む

- (1) 会員の学術，技能の向上のための企画，運営に関する事
- (2) 学術誌の発行に関する事
- (3) その他学術に関する事

学術誌編集委員会：学術誌の編集・発行に関する事

専門委員会運営委員会：専門委員会研修会の運営相談窓口に関する事

認知症リハビリテーション委員会

訪問リハビリテーション委員会

精神科リハビリテーション委員会

発達系リハビリテーション委員会

教育部：

- (1) 作業療法士の生涯教育に関する事
- (2) 作業療法の向上に関する事
- (3) その他教育に関する事

共通研修担当委員会

選択研修担当委員会

生涯教育ポイント管理委員会

生活行為向上マネジメント委員会

臨床実習指導者研修委員会

庶務担当委員会

研修記録管理委員会（教育部内）

地区部：北信支部，東信支部，中信支部，南信支部

- (1) 支部内の活動に関する事
- (2) 支部間の連絡調整に関する事
- (3) 他部局・委員会から委託された事項に関する事
- (4) その他支部活動に関する事

地域包括ケアシステム推進委員会

自動車運転再開支援委員会

3. 会員の相互福利に関する事業

福利部：

- (1) 会員の地位及び待遇の向上に関すること
- (2) 会員の職場開拓に関すること
- (3) 入会勧誘に関すること
- (4) 倫理に関すること
- (5) 福祉用具に関すること
- (6) その他会員の福利，親睦に関すること

倫理問題相談窓口

福祉用具相談窓口

求人情報掲載依頼窓口

4. 作業療法に関する調査・研究等

調査委員会（事務局内）：

- (1) 県内における作業療法士の動向調査に関すること
- (2) 県内における作業療法実施状況の調査に関すること
- (3) その他の調査事業に関すること

5. 内外関係団体との保健，医療及び福祉の支援，増進に資する事業

渉外部：

- (1) 作業療法を通して相談，助言に関すること
- (2) 関係機関との折衝に関すること
- (3) 関係団体，関係者との連絡調整に関すること
- (4) 他の関連団体が企画する事業への参画に関すること
- (5) その他渉外に関すること

医療・介護保険担当，精神領域担当：

- (1) 診療報酬・介護報酬及び関連法規等の情報収集・提供に関すること
- (2) 医療・介護保険施設における作業療法部門開設の情報提供に関すること
- (3) その他医療・介護保険に関すること

6. 本会の目的を達成するために必要な事業

事務局：

- (1) 内外の公文書に関すること
- (2) 議案書，会議資料，議事録に関すること
- (3) 会議案内，会議場設営，接待に関すること
- (4) 儀礼関係，内外の来信に関すること
- (5) 機関誌等刊行物の発送と保管に関すること
- (6) 士会報の発行及び会員の広報活動に関すること
- (7) 法人に関わる書類の作成及び管理
- (8) 備品管理
- (9) 会の記録に関すること
- (10) ホームページの管理に関すること

(11) その他各部に属しないことに関すること

法人運営管理委員会

士会報委員会

Web 委員会

(1) Web 研修会に関すること

(2) ホームページ、SNS にかんすること

記録委員会

(1) 学術大会、研修会等の記録に関すること

災害対策委員会

(1) 災害対策に関すること

(2) 長野 JRAT に関すること

(3) その他災害に関すること

財務部 :

(1) 予算編成に関すること

(2) 会費収入以外の収入活動に関すること

(3) 支出、決算に関すること

(4) 資産管理に関すること

(5) 法人に関わる財務諸表の管理

(6) その他財務に関すること

会員管理部 :

(1) 会員の入退会の把握、会員原簿の作成、管理に関すること

(2) 会費収入の管理に関すること

